

美化活動の推進及び不法投棄対策の取組みについて

美化活動の推進及び不法投棄対策の取組みについて報告する。
 なお、本年度の事業が継続中のものについては、次年度に報告する。

1 美化活動の推進について

(1) かながわクリーン運動

本県では、環境美化についてより多くの方々が関心を持ち、実践いただけるよう、「さわやかな かながわ」をテーマに、県内各地で「かながわクリーン運動」を展開し、道路、公園、海岸、河川等での清掃活動や美化PR活動について、県民、企業等及び市町村と一体となって取組みを進めている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年行っている強調期間や強調日の設定及び市町村、企業、団体等の活動予定の県HP上への掲載は行わなかった。

(2) かながわクリーン運動関連のクリーンキャンペーン

かながわクリーン運動関連の美化活動のうち、川・海・山で行われている大規模なクリーンキャンペーンについて、令和元年度の事業実績は次のとおりであった。

| | 項目 | 実績 |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 川 | 桂川・相模川クリーンキャンペーン (桂川・相模川流域協議会) | 時期：通年 参加人数：31,354人 回収量：約51トン |
| 海 | ビーチクリーンアップかながわ (かながわ海岸美化財団) | 時期：5～6月 参加人数：12,732人 回収量：約20トン |
| 海 | 国際海岸クリーンアップ (かながわ海岸美化財団) | 時期：9～10月 参加人数：1,707人 回収量：約3トン |
| 山 | 丹沢大山クリーンキャンペーン (丹沢大山クリーンピア21) | 時期：10～11月 参加人数：1,679人 回収量：約2トン |

(3) コンクールの実施

毎年実施している次のコンクールについて、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施しなかった。

- ◇ かながわゴミゼロクリーンポスターコンクール
- ◇ かながわゴミゼロクリーン標語コンクール

(4) 知事表彰の実施（参考資料1参照）

次の表彰を令和2年度に実施した。

- ◇ 神奈川県美化運動推進功労者表彰：29件（個人14名、団体15者）
- ◇ 神奈川県環境整備功労者表彰：45件（個人45名）

2 不法投棄対策について

(1) 本県の不法投棄の状況

本県の不法投棄箇所・投棄量及び残存量については、参考資料2のとおりである。

不法投棄箇所・投棄量について、年度ごとに投棄量の増減があるが、これは主に三浦市内で野菜残渣の不法投棄が大量に見つかる年があり、その影響を受けているものである。

不法投棄残存量について、令和元年度は前年に比べて件数、重量数ともに増加しているが、これは新しい事案が増えたというわけではなく、改めてデータを精査したところ、未集計の事案があったことが判明したためである。

以上の現状の中で、本県が取り組んでいる監視活動や撤去事業等の取組みについて、次のとおり報告する。

(2) 監視活動の実施状況

ア 監視パトロールの令和元年度実績

| 項目 | 場所 | 実績 |
|---------------------------|-------------------|------------|
| 市町村との合同パトロール | 全域（政令市内を除く） | 77回 (※) |
| 非常勤監視職パトロール | 全域（政令市内を除く） | 280回 |
| スカイパトロール (詳細は(2)イにて別記) | 相模川、中津川等 | 13回 |
| 委託業者によるパトロール | 全域（政令市内を除く、夜間に実施） | 72回 |
| | 林道 | 148回 |
| | 河川（相模川、中津川） | 42回 |
| 河川のパトロール | 河川 | 1,786回 |
| 合計 | | 2,418回 |

※ 四半期ごとに一度、各市町村と連携して実施しているが、第4四半期（令和2年3月）は中止した。

イ スカイパトロールについて

令和2年1月からドローンによる河川流域のスカイパトロールの試行を開始した。

令和2年12月までは小型ドローンを用いて中津川、相模川流域で週1回程度の頻度で実施し、令和2年12月からは、新たに大型ドローンも活用し、金目川、水無川及び酒匂川の流域を対象に加え、週1回程度の頻度で実施している。

発見したごみについては、クリーン活動につながるよう、河川管理者や地元自治体等に情報提供している。

現在までの実績については参考資料3のとおりである。

<資源循環推進課所有のドローン>



左：小型ドローン（約 200 g）

右：大型ドローン（約 1.4 kg）

ウ その他の監視活動の令和元年度実績

| 項目 | 実績 |
|---|------|
| 不法投棄監視カメラによる監視 | 12箇所 |
| 「神奈川県不法投棄及び不適正保管の情報提供に関する協定」に基づく民間団体との連携、協力による監視 (詳細は(2)エにて別記) | 随時 |

エ 神奈川県不法投棄及び不適正保管の情報提供に関する協定について

本県は、これまで民間6団体と「神奈川県不法投棄及び不適正保管の情報提供に関する協定」を締結しており、各団体の会員が業務中に廃棄物の不法投棄や不適正保管を発見した場合に、本県や政令市へ情報提供することとしている。

令和2年3月には、新たに建設業関係3団体と協定を締結し、現在下記9団体と連携している。(参考資料4)

また、令和2年度は啓発活動として、約2万枚の不法投棄防止啓発ステッカーを協定締結団体9団体へ配付し、車両やオフィス等に掲示するよう依頼した。

<協定締結9団体>

- ・ 一般社団法人神奈川県建設業協会
 - ・ 一般社団法人神奈川県タクシー協会
 - ・ 神奈川県森林組合連合会
 - ・ 公益社団法人神奈川県産業資源循環協会
 - ・ 東京電力パワーグリッド株式会社 神奈川総支社
 - ・ 日本郵便株式会社 南関東支社
 - ・ 一般社団法人神奈川県建物解体業協会
 - ・ 一般社団法人全国木造建設事業協会
 - ・ 一般社団法人日本木造住宅産業協会 神奈川支部
- } 令和2年3月
協定締結

＜ステッカーのデザイン＞



サイズは縦95mm×横177mm

(3) 不法投棄物・散乱ごみの撤去

本県が令和元年度に実施した主な不法投棄物の撤去実績及び、かながわ海岸美化財団が実施した清掃活動によるごみの回収量は次のとおりであった。

| 項目 | 実績 |
|--|---|
| 県各管理者が管理地内（林道、海岸、河川、道路）の不法投棄物を撤去 | ① 放置車両等の回収量 河川：自動車8台、バイク5台 自転車30台 ② 散乱ごみ等の撤去量 林道：約1t、河川：742m ³ 、 海岸：14箇所を実施 |
| 民有地等における不法投棄物の撤去 | 箇所数：3箇所、撤去量：30m ³ |
| 相模湖、津久井湖、丹沢湖、奥相模湖等ダムにおける流芥浮遊ごみ等の除去 | 回収量：12,941.4m ³ |
| かながわ海岸美化財団による海岸・河口（境川、引地川、金目川、酒匂川の各河口部）及び砂防林等の清掃 | 海岸清掃ごみ等回収量：約2,259t |

(4) 主な広域的取組

本県が令和元年度に他の自治体と連携して取り組んだ事業は次のとおりであった。

| 項目 | 実績 |
|--------------------------------|--|
| 産業廃棄物不適正処理防止広域連絡協議会（産廃スクラム）（※） | 産業廃棄物収集運搬車両の一斉路上調査（東名高速：横浜町田IC）雨天中止 【参考 平成30年度実施】 実施日：10月12日 調査車両：44台、うち指導車両：3台 |
| 山梨県・静岡県・神奈川県富士箱根伊豆地域不法投棄防止連絡会議 | 3県合同不法投棄防止一斉パトロール 実施日：5月30日 場所：南足柄市、山北町、箱根町、湯河原町内 発見件数：26件、投棄量：31.9m ³ |

| | |
|------------------------------------|--|
| 山梨県・静岡県・神奈川県富士箱根 伊豆地域不法投棄防止連絡会議 | 3県合同不法投棄防止キャンペーン 実施日：10月29日 場所：山梨県 道の駅「富士吉田」 |
|------------------------------------|--|

※ 関東甲信越・福島静岡地区の都県・政令市が、相互の情報交換、連携、協力体制を確保するために設置された協議会

3 かながわプラごみゼロ宣言アクションプログラムの制定 (参考資料5参照)

本県では、平成30年9月に「かながわプラごみゼロ宣言」を発表し、2030年までのできるだけ早期に、リサイクルされない、廃棄されるプラごみゼロを目指すことを宣言している。

この目標の達成に向けて、令和2年3月に「かながわプラごみゼロ宣言アクションプログラム」を制定し、3つの推進方策と具体的な取組みを策定した。この3つの推進方策のうちのひとつとして、「クリーン活動の拡大等」を位置づけ、同アクションプログラムに掲げた具体的な取組みを実施することとした。

なお、本協議会を、「クリーン活動の拡大等」に係る推進方策を検討していくものと位置付けている。

神奈川県美しい環境づくり推進協議会の今後の在り方の検討 及び来年度の委員委嘱等について

令和元年度の協議会において、令和2年度末を目途に協議会の今後の在り方について検討を進め、他の会議体（3R推進会議等）との関係性を整理しながら、必要に応じて改組を行っていくことを報告したが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度に検討を進めることができなかった。（令和元年度協議会の資料は参考資料6を参照）

また、令和3年5月31日をもって全委員の任期が満了する。

この状況を踏まえ、協議会の在り方の検討と令和3年6月の委員委嘱について、次のとおり整理したい。

1 神奈川県美しい環境づくり推進協議会の今後の在り方の検討について

協議会の在り方の検討については、当課の所管する他の会議体と並行して、令和3年度以降に引き続き行う。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、令和4年度以降まで検討を継続する可能性があるため、検討の進捗状況について、都度協議会にて報告する。

2 令和3年6月以降の委員委嘱について

(1) 考え方

令和元年度協議会において議題とした当協議会の今後の在り方についての検討が継続され、令和3年6月以降も同一の構成員から引き続き意見聴取を行っていきたいと考えているため、原則として委員の皆様にも再任をお願いしたい。

再任後の任期は2年間とし、令和5年5月31日までとする。

(2) 令和3年6月の委嘱

ア 公募委員について

公募委員については、令和3年度に新たに公募は行わず、現委員の2名に再任を依頼する。

イ 公募委員以外の委員について

公募委員以外の委員については、原則として再任を依頼する。

ただし、人事異動、事務局の交代等、現委員の方の継続が困難な場合は、同一団体から後任として推薦された方に委嘱する。

(3) 留意事項

協議会の今後の在り方について検討が完了した場合は、任期の途中であっても委員の構成を変更する可能性がある。

3 今後の予定

- (1) 人事異動等の状況の把握（対象：議員、公募委員を除く全委員）
令和3年3月又は4月に事務局から公募委員及び議員を除く委員に人事異動等の状況を確認し、現委員で継続が困難となった場合は、後任の方の推薦を依頼する。
- (2) 委員就任の依頼文の送付（対象：全委員）
令和3年6月の改選の時期に合わせて、各委員に対して委嘱の依頼文を送付する。
- (3) 令和3年度の協議会
令和3年度の協議会は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、開催時期や開催方法（書面、オンラインなど）を検討する。

掲載日：2020年11月10日

令和2年度神奈川県環境保全功労者、神奈川県自然保護功労者、神奈川県美化運動推進功労者及び神奈川県環境整備功労者表彰の受賞者を決定！

2020年11月10日

記者発表資料

(相模原市同時発表)

県では、公害防止に関する普及啓発活動や環境保全活動等を促進するため、「神奈川県環境保全功労者」を、自然保護の推進やその意識の高揚に資するため、「神奈川県自然保護功労者」を、地域における美化活動、廃棄物の適正な処理や循環型社会の形成を促進するため、「神奈川県美化運動推進功労者」及び「神奈川県環境整備功労者」を表彰しています。このたび、本年度の受賞者が決定しましたので、お知らせします。

1表彰の内容

(1) 環境保全（大気・水・土壌関係）功労者（平成21年度から実施）

多年にわたり公害防止に関する活動、普及啓発活動等を行い、大気・水・土壌環境の保全に顕著な功績をあげたもの

(2) 自然保護功労者（昭和54年度から実施）

みどりの保全と創造、自然公園の保全、野生鳥獣の保護など良好な環境の確保あるいはその思想の普及啓発に努め、優れた功績をあげたもの

(3) 美化運動推進功労者（昭和38年度から実施）

多年にわたり美化運動の指導啓発や広報活動、清掃活動、花いっぱい活動等を行い、その業績又は功労は顕著で他の模範になるもの

(4) 環境整備功労者（昭和54年度から実施）

多年にわたり廃棄物の処理、清掃、その他環境の整備に努め、その業績又は功労が顕著で他の模範になるもの

2表彰件数

(1) 環境保全功労者 4件（団体4者）

(2) 自然保護功労者 7件（個人7名）

(3) 美化運動推進功労者 29件（個人14名、団体15者）

(4) 環境整備功労者 45件（個人45名）

3表彰式

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、表彰式は実施しません。

[受賞者名簿 \(PDF: 535KB\)](#)

問合せ先

(環境保全功労者表彰について)

神奈川県環境農政局環境部大気水質課

課長 長谷川 電話045-210-4120

調整グループ 堀越 電話045-210-4107

(自然保護功労者表彰について)

神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課

課長 広野 電話045-210-4301

調整グループ 加藤 電話045-210-4306

(美化運動推進功労者及び環境整備功労者表彰について)

神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課

課長 田中 電話045-210-4170

調整グループ 高木 電話045-210-4147

いいね! 1

ツイート

| 記者発表資料 | |
|---------------------|--|
| 県政記者クラブ | |
| 2020年度時系列一 | |
| 2019年度時系列一 | |
| 2018年度時系列一 | |
| 川崎地域 | |
| 2020年度時系列一 | |
| 2019年度時系列一 | |
| 2018年度時系列一 | |
| 横須賀三浦地域 | |
| 2020年度時系列一 | |
| 2019年度時系列一 | |
| 2018年度時系列一 | |
| 県央地域 | |
| 2020年度時系列一 | |
| 2019年度時系列一 | |
| 2018年度時系列一 | |
| 湘南地域 | |
| 2020年度時系列一 | |
| 2019年度時系列一 | |
| 2018年度時系列一 | |
| 県西地域（2012年上地域・西湘地域） | |
| 2020年度時系列一 | |
| 2019年度時系列一 | |
| 2018年度時系列一 | |

| |
|--|
| 県の重点施策 |
| ME-BYO 未病 |
| ヘルスケア・ニューフ HEALTHCARE NEW |
| ROBOT TO さがみロボ TEZUKA PRODUCTION |
| 県東地域活性化 |
| かながわスマートエ KANAGAWA SMA |
| 東京2020 オリンピック・パラリン |
| MAGCUL MAGNET CULTURE PROJEC |
| とくに |
| SDGs 未来都市 SDGs Future C |

このページに関するお問い合わせ先

環境農政局 環境部資源循環推進課

[環境農政局環境部資源循環推進課へのお問い合わせフォーム](#)
調整グループ

このページの所管所属は[環境農政局 環境部資源循環推進課](#)です。



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Acrobat Readerが必要です。Adobe Acrobat Readerをお持ちでない方は、[バナーのリンク先から無料ダウンロード](#)してください。



[ページの先頭へ戻る](#)



くらし・安全・環境

[身近な生活](#)

[生活と自然環境の保全と改善](#)

[環境技術・廃棄物処理](#)

[防災と安全](#)

[人権と協働](#)



健康・福祉・子育て

[心身の健康](#)

[医療](#)

[出産・子育て](#)

[福祉](#)

[介護・高齢者](#)



教育・文化・スポーツ

[教育](#)

[入試・進学](#)

[教育の安全・安心](#)

[社会教育・サイエンス・レクリエーション](#)

[教養・文化施設](#)

[文化・芸術](#)



観光・名産

[観光・レジャー](#)

[名産・特産](#)



産業・働く

[業種別情報](#)

[事業者支援・活性化](#)

[労働・雇用](#)

[入札・公共工事](#)



電子県庁・

[オンライン行](#)

[県政情報](#)

[情報公開・個](#)

[県域・県勢情](#)

[県土・まちづ](#)

[地方分権・自](#)

[財政・経理](#)

[県有資産等の](#)

[職員採用・給](#)

[県組織の運営](#)

[地域振興](#)

[Translate](#)

[ご利用案内](#)

[サイトマップ](#)

[サイ](#)



神奈川県

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1



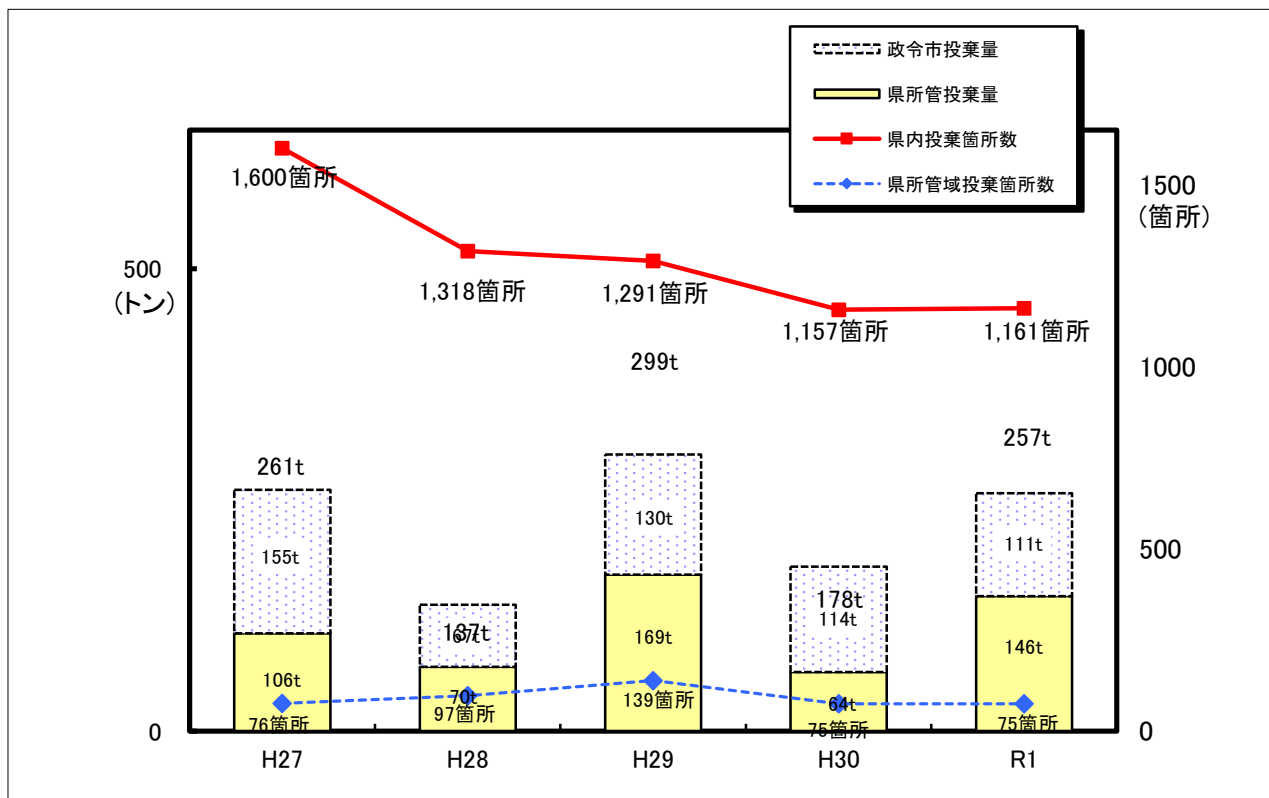
[県庁へ](#)

神奈川県内における不法投棄箇所・投棄量（県全域）

参考資料 2

→年度末の特定の1か月内に投棄を把握したものについての実績。

政令市以外のは、不法投棄市町村合同パトロールにて把握した実績



(t)

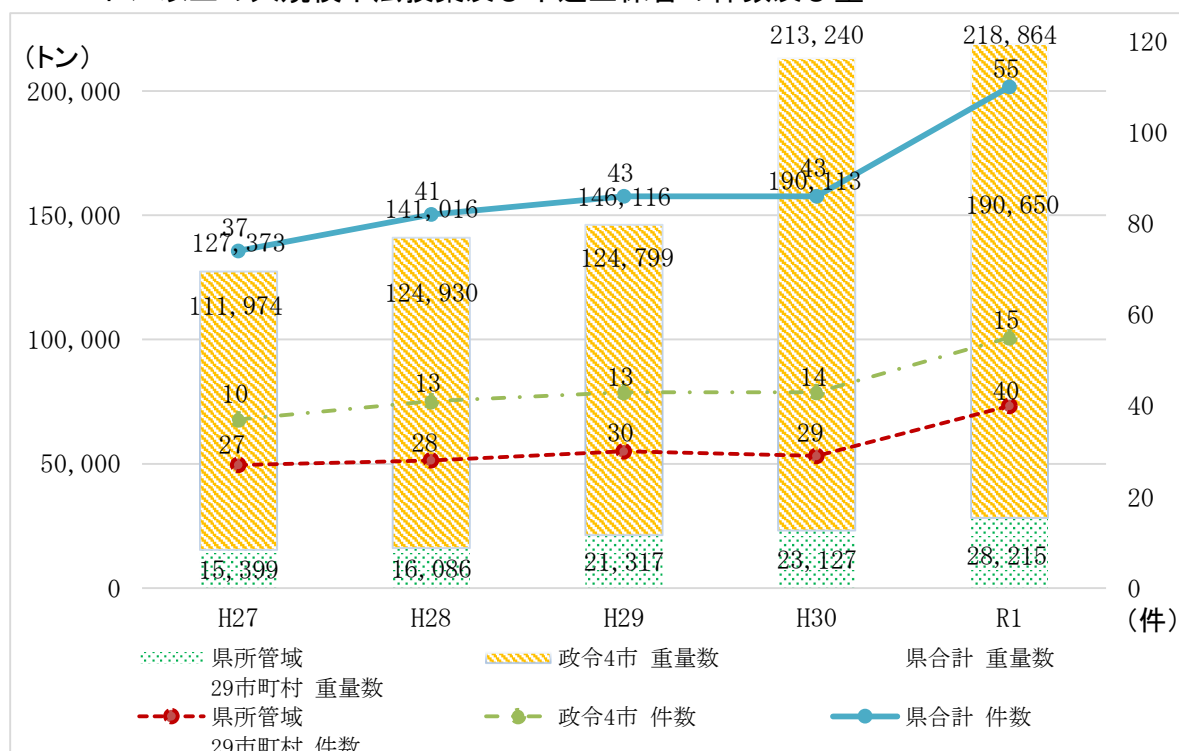
| | 年度 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|--------|-----|--------|-------|--------|-------|--------|
| 横三 | 箇所数 | 28 | 10 | 12 | 7 | 13 |
| | 重量数 | 101.55 | 40.73 | 128.32 | 14.52 | 101.77 |
| 県央 | 箇所数 | 31 | 43 | 37 | 30 | 28 |
| | 重量数 | 2.14 | 13.72 | 13.42 | 13.83 | 17.41 |
| 湘南 | 箇所数 | 8 | 9 | 58 | 22 | 18 |
| | 重量数 | 1.23 | 9.54 | 19.08 | 25.53 | 17.24 |
| 県西 | 箇所数 | 9 | 35 | 32 | 16 | 16 |
| | 重量数 | 0.8 | 5.7 | 8.48 | 10.01 | 9.7 |
| 県所管合計 | 箇所数 | 76 | 97 | 139 | 75 | 75 |
| | 重量数 | 106 | 70 | 169 | 64 | 146 |
| 政令4市合計 | 箇所数 | 1524 | 1221 | 1152 | 1082 | 1086 |
| | 重量数 | 155 | 67 | 130 | 114 | 111.11 |
| 県合計 | 箇所数 | 1600 | 1318 | 1291 | 1157 | 1161 |
| | 重量数 | 261 | 137 | 299 | 178 | 257 |

| | | | | | |
|-------------------|------|------|------|------|------|
| 不法投棄事案 検挙数 (※) | 125件 | 147件 | 217件 | 128件 | 103件 |
| | 144人 | 168人 | 263人 | 136人 | 124人 |

※県警察

神奈川県内における不法投棄等残存量（県全域）

→10トン以上の大規模不法投棄及び不適正保管の件数及び量



(t)

| 年度 | | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|---------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 県所管域 29市町村 | 件数 | 27 | 28 | 30 | 29 | 40 |
| | 重量数 | 15,399 | 16,086 | 21,317 | 23,127 | 28,215 |
| 政令4市 | 件数 | 10 | 13 | 13 | 14 | 15 |
| | 重量数 | 111,974 | 124,930 | 124,799 | 190,113 | 190,650 |
| 県合計 | 件数 | 37 | 41 | 43 | 43 | 55 |
| | 重量数 | 127,373 | 141,016 | 146,116 | 213,240 | 218,864 |

掲載日：2021年1月18日

スカイパトロール活動報告

令和2年1月～3月

令和2年1月から3月末まで、相模川、中津川で実施したスカイパトロールの活動結果を報告します。

実施回数

13回（相模川3回、中津川10回）

ごみの発見場所

スカイパトロールでごみを発見した場所について、形状から以下4分類に分けました。

【分類】

- 河川敷：土手等から川沿いに至る場所
- 川沿い：河川敷と川が接する場所
- 中州：川の中の土砂などが堆積した場所
- 水中：川の中

| 発見場所分類 | 相模川流域 | 中津川流域 | 計 |
|--------|-------|-------|----|
| 河川敷 | 1 | 2 | 3 |
| 川沿い | 1 | 3 | 4 |
| 中州 | 1 | 4 | 5 |
| 水中 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 3 | 10 | 13 |

※単位：箇所数（同一場所で複数箇所で見発見する場合もあり）

※発見ごみなし：中津川流域2箇所

【主な画像】

河川敷（令和2年1月15日ドローン撮影、中津川、赤丸：発見したごみ）



川沿い（令和2年2月14日ドローン撮影、相模川、赤丸：発見したごみ）

スカイパトロールをした

階層リンク

各団体等と連携した

スカイパトロール

県の重点施策

ME-BYO 未

ヘルスケア・ニュー

HEALTHCARE NEW

ROBOT TO

さがみロボ

TEZUKA PRODUCTIONS

県西地域経済

かながわスマートエ

KANAGAWA SMA

東京2020

オリンピック・パラリン

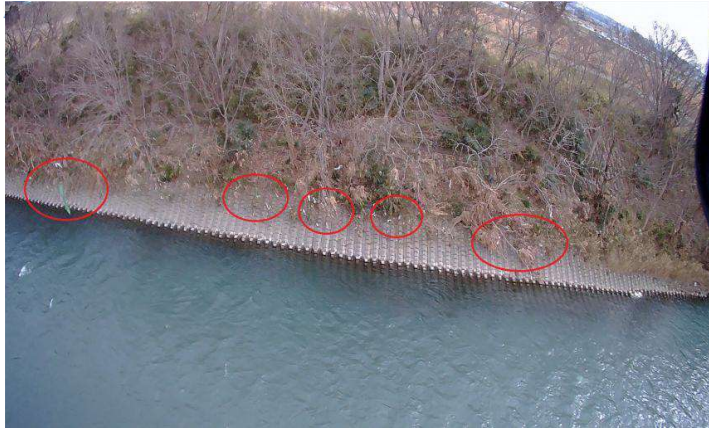
MAGCUL

MAGNET CULTURE PROJEC

とら

SDGs 未来都市

SDGs Future



中州（令和2年2月17日ドローン撮影、相模川、赤丸：発見したごみ）



発見したごみ種別

【相模川】

ビニール袋、ネット、鯉のぼり、ブルーシート

【中津川】

発泡スチロール、空き缶、菓子袋、ビニール袋、ブルーシート、タイヤ

回収したごみ

令和2年1月15日、中津川河川敷で発見したプラスチックごみ等はスカイパトロール隊員が回収し、地元自治体に引き継ぎました。

回収量：約3kg（45リットルごみ袋 2袋分）

（内容）ビニール袋、空き缶、菓子袋など

令和2年4月～6月

令和2年4月から6月末まで、相模川、中津川で実施したスカイパトロールの活動結果を報告します。

実施回数

11回（相模川9回、中津川2回）

ごみの発見場所

スカイパトロールでごみを発見した場所について、形状から以下4分類に分けました。

【分類】

- 河川敷：土手等から川沿いに至る場所
- 川沿い：河川敷と川が接する場所
- 中州：川の中の土砂などが堆積した場所
- 水中：川の中

| 発見場所分類 | 相模川流域 | 中津川流域 | 計 |
|--------|-------|-------|----|
| 河川敷 | 3 | 1 | 4 |
| 川沿い | 2 | 0 | 2 |
| 中州 | 3 | 2 | 5 |
| 水中 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 8 | 4 | 12 |

※単位：箇所数（同一場所で複数箇所で見える場合もあり）

※発見ごみなし：相模川流域3箇所

【主な画像】

河川敷（令和2年6月24日ドローン撮影、中津川、赤丸：発見したごみ）



川沿い（令和2年4月17日ドローン撮影、相模川、赤丸：発見したごみ）



発見したごみ種別

【相模川】

ビニール袋、ブルーシート、発泡スチロール、木枠

【中津川】

木片、空き缶、車輪、ビニール袋、空き瓶、プラスチック箱、紙類、バケツ

回収したごみ

令和2年6月24日、中津川河川敷で見つけたプラスチックごみ等は、地元自治体への情報提供により回収しました。

回収量：約10kg（45リットルごみ袋 2袋分）

（内容）ビニール袋、空き缶、空き瓶、紙類など

令和2年7月～9月

令和2年7月から9月末まで、相模川、中津川で実施したスカイパトロールの活動結果を報告します。

実施回数

9回（相模川6回、中津川3回）

※期間中、風雨の影響で飛行中止：4回

ごみの発見場所

スカイパトロールでごみを発見した場所について、形状から以下4分類に分けました。

【分類】

- 河川敷：土手等から川沿いに至る場所
- 川沿い：河川敷と川が接する場所
- 中州：川の中の土砂などが堆積した場所
- 水中：川の中

| 発見場所分類 | 相模川流域 | 中津川流域 | 計 |
|--------|-------|-------|---|
| 河川敷 | 2 | 0 | 2 |
| 川沿い | 1 | 0 | 1 |
| 中州 | 2 | 0 | 2 |
| 水中 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 5 | 0 | 5 |

※単位：箇所数

※発見ごみなし：相模川流域1箇所、中津川流域3箇所

【主な画像】

河川敷（令和2年8月31日ドローン撮影、相模川、赤丸：発見したごみ）



川沿い（令和2年8月5日ドローン撮影、相模川、赤丸：発見したごみ）



発見したごみ種別

【相模川】

籠、ポリタンク、発泡スチロール、ビニール袋（空き缶、割りばし、ビニール袋等の飲食後のごみ入り）、バーベキュー網、空き瓶、ビニール袋等（バーベキュー後のごみ）、玉網（タモ）（プラスチック製棒付き）

【中津川】

なし

スカイパトロール取組み状況

相模川、中津川流域で週1回程度の頻度でパトロールを継続して行っています。

パトロール場所は、土手等から川沿いに至る河川敷や河川敷と川が接する川沿い、河川内で土砂が堆積した中州を中心に、草木等で覆われ陸からは発見しづらい場所や堆積散乱したゴミが広範囲に及んでいる場所に重点を置いて行っています。

スカイパトロール隊員（県職員）によるパトロール状況（令和2年8月31日撮影、相模川河川敷）



スカイパトロールは、ドローン操縦士（前方）とオペレーター（後方）がペアで安全確認を行い実施しています。オペレーターは飛行方向や画像内容、周囲の状況等を操縦士に指示をしています。

令和2年10月～12月

令和2年10月から12月末まで、相模川、中津川で実施したスカイパトロールの活動結果を報告します。

実施回数

16回（相模川5回、中津川3回）

※期間中、強風の影響で飛行中止：2回

ごみの発見場所

スカイパトロールでごみを発見した場所について、形状から以下4分類に分けました。

【分類】

- 河川敷：土手等から川沿いに至る場所
- 川沿い：河川敷と川が接する場所
- 中州：川の中の土砂などが堆積した場所
- 水中：川の中

| 発見場所分類 | 相模川流域 | 中津川流域 | 計 |
|--------|-------|-------|----|
| 河川敷 | 3 | 4 | 7 |
| 川沿い | 3 | 2 | 5 |
| 中州 | 0 | 0 | 0 |
| 水中 | 2 | 1 | 3 |
| 合計 | 8 | 7 | 15 |

※単位：箇所数

※発見ごみなし：相模川流域0箇所、中津川流域4箇所

【主な画像】

河川敷（令和2年11月5日ドローン撮影、相模川、赤丸：発見したごみ）

※バーベキュー後のごみ（空き缶、ビニール袋、紙箱等）



川沿い（令和2年12月7日ドローン撮影、中津川、赤丸：発見したごみ）

※枝に引っ掛かっているビニール袋



水中（令和2年12月23日ドローン撮影、中津川、赤丸：発見したごみ）

※白色発泡スチロール様な箱



発見したごみ種別

【相模川】

ビニール袋、ペットボトル、タイヤ（ホイールなし）、空き缶、紙箱、白色プラスチック箱様なもの

【中津川】

ビニール袋、空き缶、段ボール、クーラーボックス、発泡スチロール箱（ペットボトル、ビニール袋入り）、ビニール袋入り角材、フレコンバッグ、白色発泡スチロール様な箱

スカイパトロール対象河川の拡大

令和2年1月から、相模川、中津川流域でパトロールを実施していますが、現在運用している小型ドローン（機体重量が200グラム未満の模型航空機）に加え、令和2年12月にドローン（カメラを搭載し映像転送機能を活用した空中撮影等の運用が可能な無人航空機）を配備したことから、令和3年1月からスカイパトロール対象河川を拡大します。

【拡大対象河川】※パトロール場所は対象河川の一部

- 金目川
- 水無川
- 酒匂川

関連リンク

- スカイパトロールを開始しました
- 各団体等と連携した取り組み

いいね! 0

ツイート

このページに関するお問い合わせ先

環境農政局 環境部資源循環推進課

[環境農政局環境部資源循環推進課へのお問い合わせフォーム](#)

[適正処理グループ](#)

電話：045-210-4151

このページの所管所属は環境農政局 環境部資源循環推進課です。



[ページの先頭へ戻る](#)



暮らし・安全・環境

[身近な生活](#)

[生活と自然環境の保全と改善](#)

[環境技術・廃棄物処理](#)

[防災と安全](#)

[人権と協働](#)



健康・福祉・子育て

[心身の健康](#)

[医療](#)

[出産・子育て](#)

[福祉](#)

[介護・高齢者](#)



教育・文化・スポーツ

[教育](#)

[入試・進学](#)

[教育の安全・安心](#)

[社会教育・サイエンス・レクリエーション](#)

[教養・文化施設](#)

[文化・芸術](#)



観光・名産

[観光・レジャー](#)

[名産・特産](#)



産業・働く

[業種別情報](#)

[事業者支援・活性化](#)

[労働・雇用](#)

[入札・公共工事](#)



電子県庁・

[オンライン行](#)

[県政情報](#)

[情報公開・個](#)

[県域・県勢情](#)

[県土・まちづ](#)

[地方分権・自](#)

[財政・経理](#)

[県有資産等の](#)

[職員採用・給](#)

[県組織の運営](#)

[地域振興](#)

[Translate](#)

[ご利用案内](#)

[サイトマップ](#)

[サイ](#)



神奈川県



ホーム > 神奈川県記者発表資料 > 「神奈川県不法投棄及び不適正保管の情報提供に関する協定」の締結について

掲載日：2020年3月23日

「神奈川県不法投棄及び不適正保管の情報提供に関する協定」の締結について

2020年03月23日
 記者発表資料

本日、県と民間3団体は、「神奈川県不法投棄及び不適正保管の情報提供に関する協定」を締結しました。

1 概要

県は、これまでに標記協定を民間6団体と締結し、廃棄物の不法投棄や不適正保管の早期発見、早期対応に連携して取り組んできました。一方、近年、建設系廃棄物の不適正保管の発生が後を絶たない状況にあることや、中国や東南アジア諸国での廃プラスチック輸入制限等の影響で、輸出先を失った廃プラスチック等が国内で不適正に処理される懸念が生じていることから、民間と連携した監視の“眼”をさらに増やすため、新たに建設業関係3団体と標記協定を締結することとしました。

2 新たな協定締結団体

一般社団法人神奈川県建物解体業協会、一般社団法人全国木造建設事業協会、一般社団法人日本木造住宅産業協会神奈川県支部

3 内容

締結団体の会員が業務中に廃棄物の不法投棄や不適正保管を発見した場合には、県や政令市への速やかな情報提供に努め、これを受け、県等は所要の対応を行います。

【参考】

不適正保管とは、廃棄物処理法の基準に違反した廃棄物の保管のことです。

問合せ先

環境農政局環境部資源循環推進課
 課長 穂積
 電話 045-210-4170
 適正処理グループ 寺下
 電話 045-210-4151

いいね! 0 ツイート

このページに関するお問い合わせ先

環境農政局 環境部資源循環推進課
[環境農政局環境部資源循環推進課へのお問い合わせフォーム](#)
 適正処理グループ

このページの所管所属は環境農政局 環境部資源循環推進課です。

記者発表資料

県政記者クラブ

- 2020年度時系列一
- 2019年度時系列一
- 2018年度時系列一

川崎地域

- 2020年度時系列一
- 2019年度時系列一
- 2018年度時系列一

横須賀三浦地域

- 2020年度時系列一
- 2019年度時系列一
- 2018年度時系列一

県央地域

- 2020年度時系列一
- 2019年度時系列一
- 2018年度時系列一

湘南地域

- 2020年度時系列一
- 2019年度時系列一
- 2018年度時系列一

県西地域（2012年上地域・西湘地域）

- 2020年度時系列一
- 2019年度時系列一
- 2018年度時系列一

県の重点施策

ME-BYO 未病

ヘルスケア・ニューズ
 HEALTHCARE NEWS

ROBOT TO
 さがみロボ
 ©TEZUKA PRODUCTIONS

県西地域経済

かながわスマートエ
 KANAGAWA SMA

東京2020
 オリンピック・パラリン

MAGCUL
 MAGNET CULTURE PROJEC

とらふ



[ページの先頭へ戻る](#)



[くらし・安全・環境](#)

[身近な生活](#)

[生活と自然環境の保全と改善](#)

[環境技術・廃棄物処理](#)

[防災と安全](#)

[人権と協働](#)



[健康・福祉・子育て](#)

[心身の健康](#)

[医療](#)

[出産・子育て](#)

[福祉](#)

[介護・高齢者](#)



[教育・文化・スポーツ](#)

[教育](#)

[入試・進学](#)

[教育の安全・安心](#)

[社会教育・サイエンス・レクリエーション](#)

[教養・文化施設](#)

[文化・芸術](#)



[観光・名産](#)

[観光・レジャー](#)

[名産・特産](#)



[産業・働く](#)

[業種別情報](#)

[事業者支援・活性化](#)

[労働・雇用](#)

[入札・公共工事](#)



[電子県庁・](#)

[オンライン行](#)

[県政情報](#)

[情報公開・個](#)

[県域・県勢情](#)

[県土・まちづ](#)

[地方分権・自](#)

[財政・経理](#)

[県有資産等の](#)

[職員採用・給](#)

[県組織の運営](#)

[地域振興](#)

[Translate](#)

[ご利用案内](#)

[サイトマップ](#)

[サイ](#)



神奈川県

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1



[県庁へ](#)



かながわプラスチック宣言アクションプログラムの概要

神奈川県
環境部資源循環推進課

【背景】

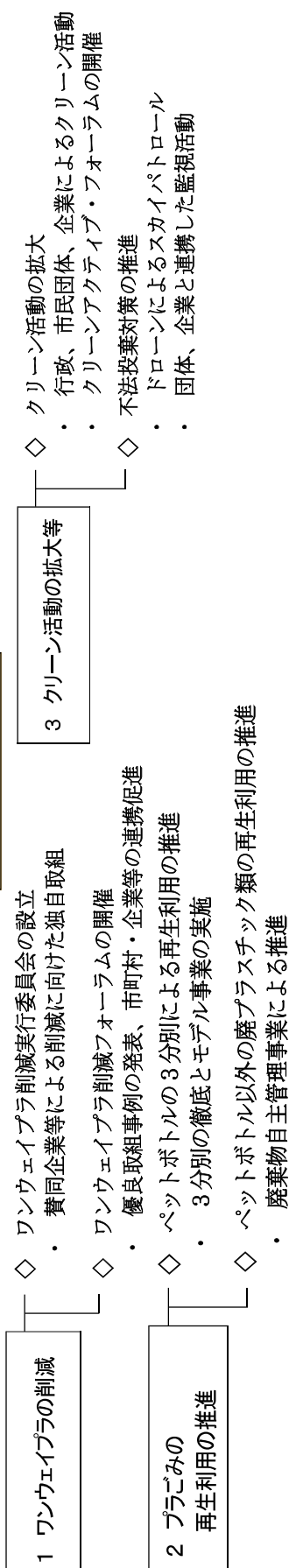
- ・ プラごみによる海洋汚染問題は、海岸地域だけでなく、内陸部も含めすべての地域における共通の課題である。
- ・ すべての者は自分事としてこの問題に取り組み、将来の世代に良好な自然環境を引き継いでいく必要がある。

【基本方針】

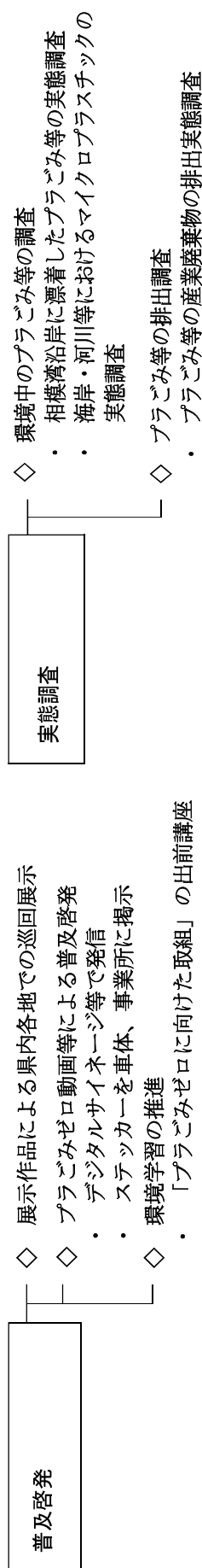
- ・ 2030年までのできるだけ早期に、リサイクルされない、廃棄されるプラごみゼロを目指し、3つの推進方を策定する。
- ・ 3つの推進方が効果的に進むよう普及啓発を図るとともに、プラごみ等の実態調査を実施する。

＜かながわプラごみゼロ宣言 アクションプログラムの体系＞

3つの推進方策



推進方を効果的に進めるための取組



神奈川県美しい環境づくり推進協議会の今後の在り方について

1 設置年月日

昭和 56 年 6 月 1 日

2 設立の経緯

神奈川県における美化運動は、昭和 39 年に東京オリンピックが開催されることを契機に、昭和 37 年に、県に美化運動推進本部を、市町村に美化運動実施本部を設置し、県民自らによる積極的な実践活動を通して、美しい県土を作っていくという、県民運動としてスタートした。

その後、昭和 56 年に「神奈川県美化運動推進協議会」を設置し、平成 9 年に「神奈川県美しい環境づくり推進協議会」として改組した。

3 本協議会の活動について

本協議会は、年 1 回の会議のなかで、関係団体の美化活動について、報告や委員からのご意見をいただきながら、施策への反映を図ってきた。

(政策に反映した意見の例)

- ・海岸等におけるゴミの持ち帰り呼びかけの強化
- ・美化活動の PR のため、県・市町・団体の各ホームページの充実
- ・清掃ボランティア参加者数の増加に向けた取組の PR 等

4 美化活動の現状と課題について

- 本協議会の設立以降、行政・民間・地域団体などが主体となって県内各地で「かながわクリーン運動」が展開されるなど、美化活動の取組は定着してきた。
- 一方で、近年、海洋プラスチック汚染が社会問題となっており、地域の環境美化の視点のみならず、より広域的な視点のもとで不法投棄の防止やゴミの回収を一層進めることが求められている。

5 今後の予定

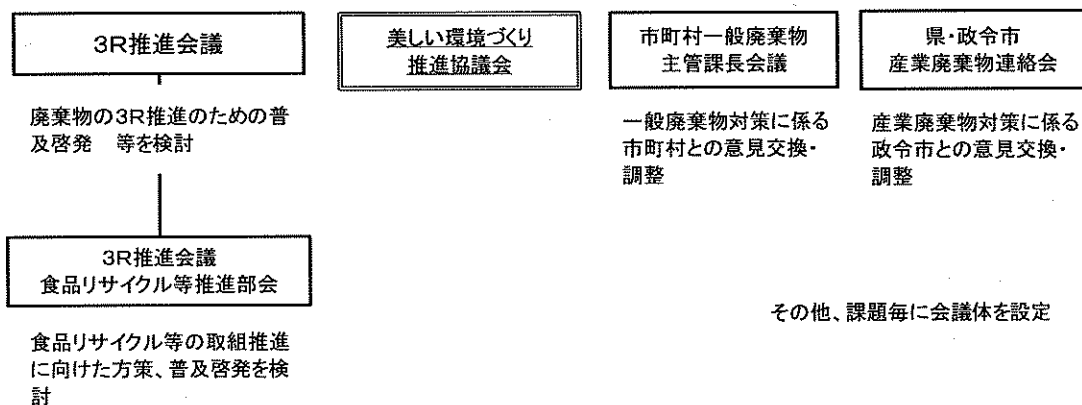
河川清掃に率先して取り組む団体など、より多様な主体と連携しながら、「かながわクリーン運動」を一層発展させていくため、令和 2 年度末を目途に本協議会の今後の在り方について検討を進める。

その際、「神奈川県循環型社会づくり計画」を推進するための他の会議体(かながわ 3 R 推進会議 等)との関係性についても改めて整理する。

【参考】「美しい環境づくり推進協議会」と他の会議体との関係性について

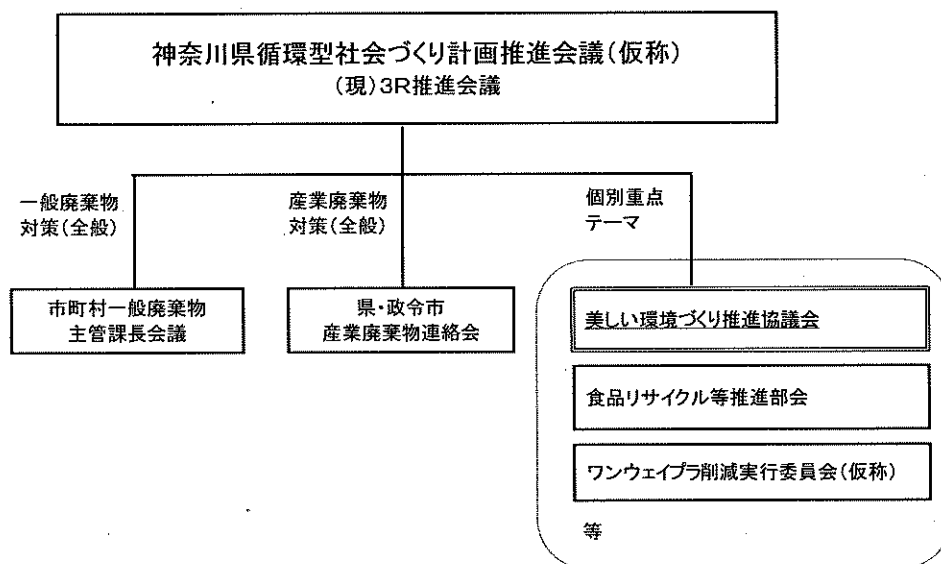
1 現況

テーマ毎に様々な会議体を設置しているが、個々の会議体の関係性が必ずしも明確になっていない。



2 将来（令和3年度以降）の関係整理のイメージ

現在の「3R推進会議」を改組し、「神奈川県循環型社会づくり計画」の推進母体としての役割を明確化したうえで、「美しい環境づくり推進協議会」は、個別重点テーマ（不法投棄を許さない地域環境づくり、海岸美化等の推進等）を所掌する会議として位置づける。



※神奈川県循環型社会づくり計画は、①資源循環の推進、②適正処理の推進、③災害廃棄物対策を3本柱としており、上記の不法投棄を許さない地域環境づくり、海岸美化等の推進は②適正処理の推進に含まれる。

※個別重点テーマを所管する会議の議選委員及び公募委員は、循環型社会づくり計画推進会議（仮称）に移行する。

※神奈川県都市清掃協議会、神奈川県町村清掃協議会は、3R推進協議会の構成員にもなっている。